

介護と医療の連絡（照会）票および多職種連携シート 利用マニュアル

区民の方が住み慣れた地域で安心して在宅療養生活を送るためには、関係機関の連携による一体的なサービス提供が重要です。

江東区では、介護と医療の関係機関がお互いに必要な情報を円滑に共有できる仕組みについて、在宅医療連携推進会議のワーキンググループにおいて検討し、関係機関が共通して使用できる連携ツールを作成しました。介護と医療の関係者間で情報共有を図り、高齢者支援に活かすため、「介護と医療の連絡（照会）票」および「介護と医療の多職種連携シート」（※以下「シート」）を作成いたしました。ぜひご活用ください。

シートの用途

このシートは、在宅療養高齢者等の支援に必要な情報のやり取りを、介護と医療の関係者間で効果的かつ円滑に行うためのコミュニケーションツールです。

シートは江東区の標準様式としています。他に独自の様式を用いることを妨げるものではありません。

シートの種類（2種類）

- 1) 介護と医療の連絡（照会）票（様式1）
- 2) 介護と医療の多職種連携シート（様式2）

シートの入手方法

*本マニュアル及びシート様式については、江東区ホームページ、「江東区ケア倶楽部」で公開しています。

▶江東区公式ホームページ

－健康・福祉－医療－在宅療養－在宅療養にかかわる関係者の方へ（連携シート）

江東区 連携シート

検索

▶江東区 ケア倶楽部

江東区のお知らせ「江東区のお知らせ一覧」にて

－自治体「江東区」－カテゴリ「江東区の各種様式（介護事業所向け）」で検索

*シートの運用ルールなどは次頁をご覧ください。

シートの運用ルール

【重要】・個人情報の漏洩防止には細心の注意を払ってください。
・原則として、本人または家族の同意を得てから使用してください。

1) 介護と医療の連絡（照会）票（様式1）

- 介護・医療の関係者間の軽微な連絡や情報共有を補完するためのツールとしてご活用ください。
- 詳細はシートに記載せず、直接電話連絡等で補足するようにしてください。
- FAXなどの方法でご活用ください（緊急時には電話連絡が適切です）。
- 「連絡（照会）票」を初めて送る相手の場合は、事前に「連絡（照会）票」を使用することを伝えましょう。
- 「介護と医療の連絡（照会）票」は、診療報酬の診療情報提供料の算定は想定しておりません。

2) 介護と医療の多職種連携シート（様式2）

- 原則、居宅介護支援事業所（ケアマネジャー）が記入し、利用いただくシートです。
- ケアマネジャーが担当する高齢者の在宅での状況を、入院の際に医療機関に情報提供したり、在宅療養中に新たにサービスに入る職種への情報提供などに利用できます。
- 「介護と医療の多職種連携シート」は、入院等にあたり必要な最小限の項目に整理したシートとなっています。
シート項目以外の詳細な情報は、「特記事項・その他」欄に記載するか、別紙資料を添付することを想定しています。
- 直接の手渡し・郵送・FAXなどの方法でご活用ください（緊急時には電話連絡が適切です）。
- 「介護と医療の多職種連携シート」は、記載者の責任において保管します。また、シートを多職種間で共有した場合は、誰と共有したかを明確にしておきましょう。

【お問い合わせ先】

江東区保健所健康推進課がん対策・地域医療連携係

電話 03（3647）5889

FAX 03（3615）7171